

令和2年度

事業計画書

自 令和2年4月1日
至 令和3年3月31日

社会福祉法人魚野福社会

社会福祉法人魚野福祉会 事業計画書

1. 法人経営の原則の遵守

社会福祉法人魚野福祉会は、法人定款第3条の規定に則り、社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を確実、効果的かつ適正に行うため、自主的にその経営基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上並びに事業経営の透明性の確保を図り、もって地域福祉の推進に努めるものとする。

2. 基本理念

優しさと思いやり

3. 基本方針

- (1) 何が入居者にとって幸せかを考える。
- (2) 専門的知識及び援助技術の向上を目指し、日々修練に努める。
- (3) 地域の福祉に貢献する。

4. 令和2年度重点目標

(1) 安定的な事業運営

- 1) 無駄のないサービス提供と安定的な稼働率の確保に努める。
- 2) 人材の確保に努める。
- 3) 情報等を開示し、透明な施設運営に努める。
- 4) 施設設備の保守、点検に努める。

(2) 高品質なサービスの提供

- 1) 委員会及び係等の活発な活動の中で、提供しているサービス内容の見直しや改善を行い、サービスの質の向上を目指す。
- 2) 利用者の重度化にともなう医療・看護ニーズや認知症等に適切な対応ができるよう、専門職の連携を強化して合理的なサービスの仕組みづくりに取り組む。
- 3) システムの有効利用により利用者の状態や状況がわかる的確な記録を作成し、これらの情報を共有する。
- 4) 担当者を明確にし、責任を持ったサービス提供を行う。
- 5) どんな苦情も真摯に受け止め、適正なサービスの確認につなげる。
- 6) 本人並びに家族の意向を尊重する。

(3) 危機管理体制の強化

- 1) 災害時の地域互助協力体制を構築していく。
- 2) ひやりはつとを共有しリスクを確認していく。
- 3) 個人情報管理を徹底する。
- 4) 虐待に対する意識を高め、職員相互で確認していく。

(4) 人材育成の強化

- 1) 明確な共通目標及び自己目標を持った職員を育成する
- 2) 老人福祉に関わる職員として、必要となるマナーや知識、技術を役付職員及び一般職員が共に学び、高めていき、全体のスキルの向上を図る。
- 3) 上司や部下および職種間、事業所内で意思の疎通を図り、相互の理解を促進する。
- 4) アセッサー制度の定着及び職員研修制度の構築を目指す。

(5) 福祉貢献の強化

- 1) ボランティア等を受け入れ、地域の福祉に応える。
- 2) 地域の中で何ができるのか考え、地域のニーズに応える。

5. 会議予定

理事会（5月・10月・3月）

評議員会（6月・3月）

監事監査（5月）

施設運営会議（5月・9月・12月・2月）

6. 経営する社会福祉事業及び公益事業

（1）第一種社会福祉事業

特別養護老人ホームうおの園

ケアハウスやまなみ

魚沼市養護老人ホーム南山荘

（2）第二種社会福祉事業

老人短期入所事業（特別養護老人ホームうおの園）

（3）公益事業

生活管理指導短期宿泊事業（魚沼市養護老人ホーム南山荘）

7. 役員及び評議員（令和2年4月1日現在）

役職	氏名	備考	役職	氏名	備考
理事長	本田 建一		評議員	桐生 豊美	
業務執行	大淵 好文	事務局長	評議員	八木 鉄男	
業務執行	角家 一郎	南山荘施設長	評議員	佐藤 隆	
理事	井口 勝士		評議員	関 久一	
理事	山之内 宏		評議員	上村 輝三	
理事	草野 功		評議員	大淵 一郎	
			評議員	酒井 ヨシイ	
監事	渡辺 賢一				
監事	森山 正昭				

8. 職員配置状況（令和2年4月1日）

職種	本部		うおの園		やまなみ		南山荘		計	備考
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤		
事務局長/施設長	1	0	(1)	0	(1)	0	1	0	2	事務局長/うおの園・やまなみ兼務
医師	0	(1)	0	(1)	0	(1)	0	(2)	0	嘱託医（ほんだ病院/上村医院） 産業医（宮医院）
生活相談員	0	0	4(2)	0	1(1)	0	2	0	7	社会福祉主事5名 社会福祉士2名
看護	2	0	3	3	1	0	1	0	10	看護師7名(出向4名) 准看護師3名
機能訓練指導員	0	0	1	1	1	0	0	0	3	作業療法士1名(出向1名) 言語聴覚士1名 准看護師1名
栄養士	0	0	1	0	1	0	1	0	3	管理栄養士3名
介護/支援員	0	0	37(5)	5	3	7	8	3	63	介護福祉士32名 派遣1名
介護支援専門員	0	0	(7)	0	(1)	(1)	0	0	0	(生活相談員3名 介護6名)
総務	1	0	1	6	0	1	1	0	10	
管理運転/庁務員	0	0	3	0	0	0	1	1	5	
調理	0	0	0	0	0	0	5	1	6	調理師5名
計	4	0	50	15	7	8	20	5	109	()内の数字は兼務または嘱託

男性 37名 女性 72名 平均年齢 48歳 8か月 平均在職期間 7年 11か月

特別養護老人ホームうおの園 事業計画書

1. 施設が管理する事業

種別	指定番号	有効期限	指定年月日
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム) 定員 70 名	1572300273	H34. 3. 31	H16. 4. 1
(介護予防) 短期入所生活介護 (老人短期入所事業) 定員 16 名	1572300158	H34. 3. 31	H16. 4. 1

2. 会議・委員会

- (1) 業務連携会議 (毎月第3水曜日 10:00～)
 - ・各種会議委員会の連絡調整
 - ・職種間の連携の調整
 - ・業務における問題や意見などの抽出、検討
- (2) ユニット会議 (毎月1回)
 - ・ユニットにおける問題や意見などの抽出、検討
- (3) 主任・リーダー会議 (毎月第3水曜日 16:30～)
 - ・主任・リーダー間による連絡調整
- (4) 入所検討委員会 (3か月に1回)
 - ・入所順位の決定
- (5) 安全衛生委員会 (毎月第3水曜日)
 - ・労働基準法に基づく委員会
 - ・労働環境等においての問題や意見などの抽出、検討
- (6) 栄養会議 (6.9.12.3月第3水曜日)
 - ・給食計画、調理室の保健衛生、給食の調査及び改善の検討
- (7) 感染対策委員会 (奇数月第2水曜日 16:30～)
 - ・感染症及び食中毒の予防及びまん延防止のための検討
 - ・マニュアル及び指針の見直し
- (8) 安全対策委員会 (毎月第1金曜日 16:15～)
 - ・ひやりはっと及び事故防止の検討及び対策の検討
 - ・マニュアル及び指針の見直し
- (9) 褥瘡対策委員会 (偶数月第2水曜日 16:30～)
 - ・褥瘡の現状を把握し検討及び対策の検討
 - ・マニュアル及び指針の見直し
- (10) ケアプラン委員会 (毎月第2金曜日 16:30～)
 - ・ケアプランに関する検討
- (11) 医療ガス安全管理委員会 (年1回)
 - ・医療ガス設備の安全管理及び利用者の安全の確保のための検討
- (12) 虐待防止委員会 (偶数月第2月曜日 16:30～)
 - ・抑制や拘束の現状を把握及び対策の検討
 - ・虐待防止に関する検討
 - ・マニュアルの見直し
- (13) 苦情処理委員会 (必要時)
 - ・苦情の原因の分析及び対策の検討
 - ・苦情の相談及び解決

- (14) 吸引等安全対策委員会（3か月に1回）
 - ・マニュアルの見直し
 - ・問題や意見などの抽出、検討
- (15) システム委員会（必要時）
 - ・福祉見聞録ソフトの効率的な運用の検討
- (16) 排泄係、移動係、入浴係、口腔ケア係（必要時）
 - ・マニュアルの見直し
 - ・問題や意見などの抽出、検討

3. 個別目標

(1) 介護

こぶし

- 1) 相手を思いやり相手の立場になって考える。
- 2) 入居者にとって、より良い生活の為に情報共有に努める。
- 3) 入居者個人の幸せを考え、その人らしい生活を大切にする。
- 4) 快適に暮らせるよう、環境整備に努める。
- 5) マナーも含め自己研鑽に努める。

ききょう

- 1) 入居者、家族の目線で思いに寄り添い、意向に沿った対応を心掛ける。
- 2) ユニット内でのサービスの見直し、改善、質の向上に努める。
- 3) 入居者が楽しく、気持ちよく日々を過ごせるよう接遇を忘れずに業務に取り組む。
- 4) 他職種との連携、情報共有を図り、入居者がより良い生活を送るための支援をする。
- 5) ひやりはっとの情報の共有とリスクの軽減に努める。

ぶな

- 1) 本人やご家族とのコミュニケーションを大切にし、意向を尊重したケアを行う。
- 2) 入居者の方が安心できるような言葉遣いや思いやりのある対応をする。
- 3) 他職種との連携を図り、情報の共有を行う。
- 4) 介護職として必要な知識を学び、技術の向上や現場での実践を図る。
- 5) ユニット内の環境整備を行う。

しゃくなげ

- 1) 入居者も職員も笑顔で過ごせるよう相手を尊重した言葉使いで接する。
- 2) システム活用、申し送り、ひやりはっと対策の情報を共有する。
- 3) 職員同士で話し合える、環境づくりに努める。
- 4) 専門的な知識、技術を学び実践する。

八海山

- 1) 優しさと思いやりを持ち、相手を尊重した言葉使いを心掛ける。
- 2) 他職種と連携し情報共有し、入居者が気持ちよく過ごせるよう支援する。
- 3) 研修に参加し、知識を深め日々のケアにいかす。
- 4) ひやりはっとの再発防止に努める。
- 5) 担当の役割を行い、居室、ユニット内の環境整備を行う。

駒ヶ岳

- 1) 入居者にとって何が幸せかを考える。
- 2) 入居者の状態や状況がわかる記録を作成し、情報を共有する。
- 3) 老人福祉にかかわる職員として、スキルの向上に努める。
- 4) 虐待に対する意識を高め職員相互で確認していく。

中ノ岳

- 1) 言葉遣いや態度に気をつけ、基本理念を守り入居者に接する。
 - 2) 施設利用の目的を把握し、定期的な利用と安定的な稼働率に努める。
 - 3) 情報伝達を確実にし、入居者、家族に不信感を与えないようサービスの質の向上に努める。
 - 4) 個々の知識、技術を高めていき、ユニット全体でのスキルアップに努める。
- (2) 看護
- 1) 入居者の健康管理に努める。
 - 2) 状態変化時は速やかに家族に連絡し、意向を確認しながら対応する。
 - 3) 他職種と密に相談しあい、入居者のニーズに対応する。
 - 4) 入居者が笑顔になれるように思いやりを持って優しく対応する。
 - 5) 職種間で声かけあいながら不適切なケアを防ぐ。
- (3) 生活相談
- 1) 稼働率を安定させる。
 - 2) 他職種との連携を図り、円滑な業務に努める。
 - 3) 事故を未然に防げるように情報の共有確認していく。
 - 4) 高品質なサービス提供につなげる。
 - 5) 人材育成に努め、スキルの向上と統一されたケアを目指す。
- (4) 介護支援専門員
- 1) ご本人、ご家族の意向を尊重した施設サービス計画書の作成をする。
 - 2) 見取り介護も含め、多様なニーズに対応できるよう他職種と連携を保ち、バランスの取れた施設サービス計画を作成する。
 - 3) 職員が施設サービス計画を理解しケアできるよう、また立案の知識が広がるよう指導助言をする。
 - 4) 介護支援専門員資格取得者が増えるようにする。
 - 5) 研修等に参加し、知識を取得する。
- (5) 機能訓練
- 1) 入居者の安全を第一に考えて活動に取り組む。
 - 2) 入居者、家族及び職員に対して礼節を重んじ、積極的にコミュニケーションを図る。
 - 3) 機能訓練計画は、入居者が心身ともに健康で、張り合いを持って楽しくできるような内容を立案し、実施する。
 - 4) リハビリは、他職種で連携を取り、チームで質の高いサービスの提供に努める。
 - 5) 内外部での研修会に参加して自己研鑽し、法人と地域社会に貢献します。
- (6) 栄養
- 1) 一日でも長く口から安全に食事ができるよう、他職種連携に努める。
 - 2) 希望や要望、季節感を取り入れ、家庭的な雰囲気が味わえる食事作りに努める。
 - 3) 入居者の栄養状態を反映させた栄養ケア計画を作成し、他職種協働で取り組む。
- (7) 総務
- 総務
- 1) 窓口対応、電話の取次ぎなどスムーズに対応できるようにする。
 - 2) 倉庫内、事務所内の整理整頓。
 - 3) 他職種との連携を図る。
 - 4) 備品等不足がないようにする。

管理運転

- 1) 地域の福祉に貢献する。
- 2) 施設整備の保守点検に努める。
- 3) 災害時の地域相互協力体制を構築していく。
- 4) ひやりはつとを共有し、リスクを確認していく。
- 5) 上司や部下及び職種間、事業所内で意思の疎通を図り、相互理解を促進する。

4. 行事・研修予定

月	ユニット行事	施設行事	栄養	内部研修/勉強会
4月	こぶし お花見 ききょう お花見 ぶな お花見 八海山 お花見 駒ヶ岳 お花見 中ノ岳 桜飾り 各ユニットで誕生会	入居者健康診断 職員健康診断 春の演芸会（まんさくの会） 桜花会（一芸会）	生寿司	
5月	こぶし バスハイク ぶな お花見 しゃくなげ お花見 八海山 お花見 駒ヶ岳 お花見 中ノ岳 鯉のぼり飾り 各ユニットで誕生会	出前コンサート （小千谷ロータリー混声合唱クラブ） 端午の節句（堀之内民謡保存会）	行事食	事故予防研修
6月	こぶし バスハイク ききょう バスハイク 駒ヶ岳 茶話会 中ノ岳 あじさい飾り 各ユニットで誕生会	お楽しみ会（こでまり会）	選択メニュー	感染予防研修 主任研修
7月	八海山 お茶会 駒ヶ岳 納涼会	入居者採血 七夕会（つくし保育園）	七夕 土用の丑の日	看取り研修

月	ユニット行事	施設行事	栄養	内部研修/勉強会
	中ノ岳 アイスパフェ 各ユニットで誕生会	納涼会（伊米ヶ崎 保育園）		
8月	ぶな 小出祭り しゃくなげ 小出祭り 八海山 お茶会 駒ヶ岳 小出祭り 中ノ岳 小出祭り 各ユニットで誕生会	フラダンスショー （ヴィーナスアロ ハ）	お盆	主任研修 認知症研修
9月	八海山 紅葉狩り 中ノ岳 敬老会 各ユニットで誕生会	秋祭り 敬老会 歌謡ショー（葉月 みなみ）	敬老の日 お彼岸	口腔ケア研修
10月	こぶし 紅葉狩り ぶな バスハイク 八海山 紅葉狩り 駒ヶ岳 紅葉狩り 中ノ岳 運動会 芋のお菓子 各ユニットで誕生会	入居者採血 職員健康診断（深 夜業） 運動会（伊米ヶ崎 小学校） 秋の演芸会（まん さくの会）	運動会	感染予防研修 主任研修
11月	ききょう 紅葉狩り ぶな バスハイク しゃくなげ 御神送り 駒ヶ岳 紅葉狩り 中ノ岳 紅葉飾り 各ユニットで誕生会	紅葉会（ひがし保 育園） お遊戯会（めぐみ 幼稚園）	おでんパーティー	事故防止研修
12月	こぶし クリスマス会 ぶな 演芸大会 しゃくなげ	インフルエンザ予 防接種 ストレスチェック クリスマス会（佐 梨保育園）	クリスマス	褥瘡予防研修 主任研修

月	ユニット行事	施設行事	栄養	内部研修/勉強会
	御神迎え 八海山 クリスマス会 忘年会 駒ヶ岳 クリスマス会 中ノ岳 クリスマス飾り 各ユニットで誕生会	サンタプレゼント		
1月	しゃくなげ 新年会 八海山 新年会 駒ヶ岳 新年会 中ノ岳 正月飾り 各ユニットで誕生会	小正月獅子舞	お正月	虐待防止研修
2月	駒ヶ岳 節分 中ノ岳 バレンタイン チョコ作り 各ユニットで誕生会	豆まき	節分	痰吸引研修 主任研修 係発表
3月	こぶし ひな祭り ききょう ひな祭り ぶな 八海山 豆まき 駒ヶ岳 ひな祭り 中ノ岳 ひな祭り 各ユニットで誕生会	ひな祭り（清心保 育園）	ひな祭り お彼岸	褥瘡予防研修 うおの園発表

※外部研修については、適宜施設長が認めたものに参加する。

5. 施設・設備整備

- (1) 建物、設備の点検・修繕（随時）
- (2) 備品の点検・修繕（随時）
- (3) 介護備品の購入
- (4) 厨房備品の購入
- (5) 事務備品の購入

ケアハウスやまなみ 事業計画

1. 施設が管理する事業

種別		指定番号	有効期限	指定年月日
軽費老人ホーム (ケアハウス)	定員 30名	—	—	H20.4.1
(介護予防) 特定入居者生活介護		1572300612	R7.3.31	H20.4.1

2. 会議・委員会

- (1) 業務連携会議（毎月第3金曜日）
 - ・各種会議委員会の連絡調整
 - ・職種間の連携の調整
 - ・業務における問題や意見などの抽出、検討
- (2) 入所判定委員会（3か月に1回）
 - ・入所順位の決定
- (3) 栄養会議（6・9・12・3月第3水曜日）
 - ・給食計画、調理室の保健衛生、給食の調査及び改善の検討
- (4) 感染対策委員会（奇数月第3水曜日 16:30～）
 - ・感染症及び食中毒の予防及びまん延防止のための検討
 - ・マニュアル及び指針の見直し
- (5) 安全対策委員会（毎月第1金曜日 10:00～）
 - ・ひやりはっと及び事故防止の検討及び対策の検討
 - ・マニュアル及び指針の見直し
- (6) 褥瘡対策委員会（偶数月第2水曜日 16:30～）
 - ・褥瘡の現状を把握し検討及び対策の検討
 - ・マニュアル及び指針の見直し
- (7) ケアプラン委員会（4・7・10・1月第1金曜日 16:30～）
 - ・ケアプランに関する検討
- (8) 行事委員会（毎月第4火曜日 16:30～）
 - ・施設行事の検討及び実施
- (9) 虐待防止委員会（偶数月第2月曜日 16:30～）
 - ・抑制や拘束の現状を把握及び対策の検討
 - ・虐待防止に関する検討
 - ・マニュアルの見直し
- (10) 苦情処理委員会（必要時）
 - ・苦情の原因の分析及び対策の検討
 - ・苦情の相談及び解決
- (11) システム委員会（必要時）
 - ・福祉見聞録ソフトの効率的な運用の検討

3. 個別目標

- (1) 介護
 - 1) 入居者の感情に寄り添った対応をする。
 - 2) 入居者の尊厳を傷つけることのない様に対応する。
 - 3) 入居者とコミュニケーションをとり、個々に合ったプランを作成する。
 - 4) 職員間で情報共有する。

(2) 看護

- 1) 笑顔で優しく寄り添いながら、心身の健康管理に努める。
- 2) 本人らしい暮らしが続けられるように入居者、家族とより良い関係作りに努める。
- 3) 個々のニーズに応じられるよう、他職種とのつながりを意識する。
- 4) 緊急時に備え、医・福との連携の強化に努める。
- 5) 「安心して過ごせるやまなみ」であるために、日々の環境整備を他職種とともに取り組む。

(3) 生活相談

- 1) 入居者、家族からの相談に対して、適切に助言や支援を行えるように相談援助技術の向上に努める。
- 2) 入居者家族からの相談や援助内容を記録し、情報の共有化に努める。
- 3) 個々の希望に沿った楽しみが持てるような外出を支援する。

(4) 機能訓練

- 1) やまなみでの日常生活で、入居者にとって生きる張り合いを持てるような支援を心掛ける。
- 2) 個別支援もその方にとって、何が必要かなどを考えたうえで取り組む。
- 3) ボランティアの方々、地域の方々と連携を取りながら、外部からの支援を入居者に交流していただく。
- 4) 入居者とのかかわりの中で、他職種と協力し、共通理解のもと適切な対応を心掛ける。
- 5) 自分自身の知識を深める専門職として、日々の入居者との信頼関係を築き、個々の様子を観察しサービス提供を心掛ける。

(5) 栄養

- 1) 食事を通して、健康、体力、生きがいにつながる関係づくりを他職種と連携しながら取り組んでいく。
- 2) おいしい食事と喜ばれる献立作り。
- 3) 入居者、家族、地域住民と食事作りから連携、協力をしていく。

4. 行事・研修

月	行事	栄養	内部研修/勉強会
4月	職員健康診断 ボランティア おやつ作り やまなみ喫茶 魚沼昔話の会 巣曜日倶楽部 移動売店	創立記念弁当	特別養護老人ホームうおの園と合同で行う
5月	入居者健康診断 バスハイク おやつ作り やまなみ喫茶 魚沼昔話の会 巣曜日倶楽部 移動売店	端午の節句	
6月	ボランティア おやつ作り やまなみ喫茶 魚沼昔話の会	野外食	

月	行事	栄養	内部研修/勉強会	
	巣曜日倶楽部 移動売店		特別養護老人ホームうおの園と合同で行う	
7月	七夕会 おやつ作り やまなみ喫茶 魚沼昔話の会 巣曜日倶楽部 移動売店	七夕そうめん 赤ちょうちん		
8月	スイカ割り おやつ作り やまなみ喫茶 魚沼昔話の会 巣曜日倶楽部 移動売店	お盆 選択食		
9月	秋祭り 敬老会 おやつ作り やまなみ喫茶 魚沼昔話の会 巣曜日倶楽部 移動売店	敬老会御膳 お彼岸おはぎ		
10月	バスハイク 運動会 おやつ作り やまなみ喫茶 魚沼昔話の会 巣曜日倶楽部 移動売店	収穫祭 防災食訓練		
11月	インフルエンザ予防接種 職員健康診断（深夜業） 入居者健康診断 作品展 おやつ作り やまなみ喫茶 魚沼昔話の会 巣曜日倶楽部 移動売店	鍋パーティー		やまなみ発表
12月	クリスマス会 おやつ作り やまなみ喫茶 魚沼昔話の会 巣曜日倶楽部 移動売店	クリスマス 忘年会		
1月	かるた大会 おやつ作り やまなみ喫茶 魚沼昔話の会	おせち料理		

月	行事	栄養	内部研修/勉強会
	巣曜日倶楽部 移動売店		
2月	節分 おやつ作り やまなみ喫茶 魚沼昔話の会 巣曜日倶楽部 移動売店	節分 寿司パーティー	
3月	ひな祭り おやつ作り やまなみ喫茶 魚沼昔話の会 巣曜日倶楽部 移動売店	ひな祭り お彼岸ぼたもち	

※外部研修については、適宜施設長が認めたものに参加する。

5. 施設・設備整備

- (1) 建物の設備の点検、修繕（随時）
- (2) 備品の点検、修繕（随時）
- (3) GHPの更新

魚沼市養護老人ホーム南山荘 事業計画

1. 施設が管理する事業

種別	指定番号	有効期限	指定年月日
養護老人ホーム 定員 50 名	—	—	S44. 6. 1
生活管理指導短期宿泊事業 定員 4 名	—	—	H5. 6. 2

2. 会議・委員会

- (1) 業務連携会議（毎月第 2 水曜日 15：30～）
 - ・各種委員会及び出席会議等の報告・調整
 - ・職種間の連携の調整
 - ・業務における問題や意見などの抽出、検討
 - ・食事について多職種で内容検討
 - ・業務スケジュールの調整
 - ・安全衛生推進について
- (2) 処遇会議（毎月 2 回 10：30～）
 - ・個人別処遇表検討・評価
 - ・個別栄養ケアについて検討
 - ・処遇に関わる問題について検討。
- (3) 支援員会議（毎月第 2 木曜日 16：30～）
 - ・行事に関すること
 - ・処遇困難ケース検討・対応確認
 - ・身体拘束に関すること
- (4) 厨房会議（毎月 1 回 14：00～）
 - ・実施献立案の検討
 - ・行事食について。
 - ・ヒヤリハットに関すること
- (5) 安全対策委員会（3 か月毎 15：30～）
 - ・施設内の安全点検
 - ・防災訓練計画・反省
 - ・ヒヤリハット及び事故防止の検討及び対策
 - ・マニュアルの見直し
- (6) 感染対策委員会（随時 15：30～）
 - ・感染症対策
 - ・保健衛生
 - ・マニュアル及び指針の見直し
- (7) 虐待防止委員会（3 か月毎 15：30～）
 - ・抑制や拘束の現状を把握及び対策の検討
 - ・虐待防止に関する検討
 - ・マニュアル及び指針の見直し
- (8) 研修委員会（3 か月毎）
 - ・職員研修の企画運営
- (9) 苦情処理委員会（必要時）
 - ・原因の分析及び対策の検討
 - ・苦情の相談及び解決

- (10) 常会（毎月1日9：30～）
 - ・月行事の説明
 - ・各部所からの連絡
 - ・入所者の要望などについて意見交換
- (11) 広報委員会（必要時随時）
 - ・南山荘だよりの発行
 - ・入所者の日常の様子の写真掲示

3. 個別目標

(1) 支援員

- 1) 担当する入所者への個別の関わりを深め、個々を尊重し支援していく。
- 2) 優しさと思いやりを忘れず、相手の気持ちになって支援する。
- 3) 業務の中で小さな気付きや情報交換を行い、多職種と連携を図り支援していく。
- 4) 入所者と職員全員で行事を盛り上げ楽しく過ごす。

(2) 看護

- 1) 入所者のQOL維持・向上のために他職種と密に連携をとる。
- 2) 入所者の健康保持・増進のために医療福祉への知識と技術を高める。
- 3) 感染症対策の徹底と早期発見・対応に努める。
- 4) 家庭らしさ、その人らしさを考え、本人や家族・職員間で連携を図る。

(3) 生活相談員

- 1) 多職種や関係機関との連携を図り、適切な支援につなげる。
- 2) 入所者や家族からの相談を丁寧を受け止め、必要な支援や信頼関係につなげる。
- 3) 地域の中で困っている人や相談者に対して適切な情報や支援が行えるよう制度の理解や相談援助の技術向上に努める。
- 4) 本人の意欲や出来ることを生かした支援計画を作成し、自立に向けた支援につなげていく。
- 5) 地域の一員として地域の方と協力し、合同訓練や行事を企画実行する。

(4) 栄養・調理員

- 1) 栄養管理を行い一人ひとりの健康寿命を延ばせるように考えるとともに、入所者とコミュニケーションをとりより満足して食べていただけるよう努める。
- 2) 入所者に毎日の食事や行事食など食べる楽しみを持ってもらえるような食事を提供する。
- 3) 食中毒や感染症予防に注意し、安全でおいしい食事を提供する。
- 4) 異物混入や配膳ミスなどの事故防止に努める。
- 5) 入所者の口腔機能に合わせ、それぞれに適した形態で安心して食べてもらえる食事作りに努める。

(5) 総務

- 1) 多職種と連携し、施設内外の取り組みを把握し現場職員の後方支援に努める。
- 2) 入居者とのコミュニケーションを積極的にとる。
- 3) 相手を不快にさせないよう明るく適切な窓口対応を心がける。
- 4) 法令や会計の知識習得に努める。また業務の効率化と適正な在庫管理、事務作業のスキル向上に努める。
- 5) 施設・設備の的確な保守及び点検・管理に努める。

4. 行事・研修

月	行事	看護	栄養	内部研修/勉強会
4月	春のお茶会 外出サポート 誕生会	職員健診	バイキング・春の和会席 希望献立 料理レク	

月	行事	看護	栄養	内部研修/勉強会
5月	春のお茶会 バス旅行 外出サポート 誕生会		屋外食 バイキング 希望献立 料理レク	安全対策委員 (公用車取扱研修)
6月	運動会 衣類販売 菖蒲湯 外出サポート 誕生会		さなぶりごっつお バイキング 希望献立 料理レク	
7月	納涼大会 外出サポート 誕生会	手洗い演習	納涼会屋台 七夕献立 バイキング・希望献立 料理レク	虐待防止委員会 研修委員会
8月	夏のお茶会・花火鑑賞 お盆供養・折立神輿 外出サポート 誕生会	研修医勉強会 (職員対象)	お盆料理 パンバイキング 希望献立 料理レク	防災訓練 虐待防止研修会
9月	敬老会 外出サポート 誕生会	入所者健診	敬老会お祝い料理 バイキング 希望献立 料理レク	防災訓練
10月	妻有荘交流会 衣類販売 外出サポート 誕生会	入所者胸部 XP 夜勤従事者健診	バイキング 希望献立 料理レク	感染対策研修会 (手洗い研修)
11月	合唱祭 誕生会	吐物処理演習 インフルエンザワクチン接種	収穫祭献立 バイキング 希望献立 料理レク	安全対策委員会 (高齢者嚥下研修)
12月	忘年会 クリスマス会 誕生会	ストレスチェック	バイキング 希望献立 料理レク	虐待防止研修会
1月	正月遊び 誕生会		おせち料理 バイキング 希望献立 料理レク	
2月	節分 作品展 誕生会		節分料理 希望献立 バイキング 料理レク	防災訓練
3月	地域交流会 講演会 誕生会	入所者健診	ひな祭り献立 バイキング 希望献立	施設・ユニット発表会

※毎月1回上村先生入所者往診・入所時随時健診。

※3ヵ月に1回本田先生入所者往診・職員雇入時随時健診

※外部研修については、適宜施設長が認めたものに参加する。

5. 施設・設備整備

- (1) 建物の設備の点検、修繕（随時）
- (2) 備品の点検、修繕（随時）